

エリア担当理事

東葛・京葉・下総の3つのエリアを構成し、理事会のない隔月でエリア会議を開催し地域別運営体制にしました。

東 葛

下 総

千葉にワーカーズ・コレクティブができた頃のエネルギーで、混沌?とした時代の空気を少し知っています。という「もしかして…」と思われる通り、団塊世代の生活クラブの組合員です。

W. Coで働くことに強い動機付けがあったわけではありませんが、子育て中から環境問題や教育問題、行政の総合計画づくりに参加するなど市民活動にかかわってきたので、自分の活動資金を得る必要がありました。またこの時に多くの個性的な人に出会い、そのことが今では、大事なネットワークとなっています。

配送ワーカーズの法人格取得の際に代表理事となり、W. Co連合会に加入して3年です。現在、東葛には新生W. Coのグラッセから老舗ワーカーズのあい総菜、菜の花、紙ふうせんまで、8つのW. Coがあります。それぞれが持つ魅力や苦勞を分かち合い、元気になることが私たち世代に課せられた使命と考えています。

W. Coって、とため息の出ることもあるけれど、自分で決められるから楽しいのよ。

浜たづ子 (企)わーかーず・あい

今年度より理事会体制になり、今まで以上にエリア活動が重要になっていきます。下総には、食、ショップ、受託、リユース食器、葬儀サポート、インフォーマルサービスと、さまざまな業種の事業所があります。

また設立20年以上の老舗から昨年スタートした出来たてのW. Coまで、歴史もさまざまです。これから1年を通していろいろと問題は出てくると思いますが、エリア全事業所が知恵を出し合い、地域の課題、各事業所の課題に少しでもより良い方法を見つけ、取り組んでいければと思っています。

下総エリアの今年度の活動方針は

- ①ふくちゃんの活動支援
- ②「結」佐倉ランチメンバー募集協力
- ③起業講座アンケート実施「起業講座開催」「新規W. Co設立の検討」
- ④エリア活動の充実
- ⑤ユニバーサル農業の取り組み継続など盛りだくさんです。エリア事業所の皆で力を合わせて進めていきたいと思えます。

永島光子 (企)W. Co回転木馬・成田

2012年度(2012.4-2013.3)

W. Coの地域と専門部は私たちが担当します

W. Co理事会は各地域に所属するだけではなく、その事業所が業態別の分野にも所属していることから、理事も2通りの選出をしています。



理事長 北田恵子



副理事長 風間由加



専務理事 渡辺伽奈



理事 浜たづ子



理事 渡嘉敷寿子



理事 永島光子



理事 亀本正美



理事 志垣陽子



理事 江口敬子

専門部担当理事

食・ショップ・受託の3つの業態で各部会を開催し、事業経営のボトムアップを図ります。

受 託

シ ョ ッ プ

私自身はワーカーズになって10年がたちました。今、振り返ると、デポーの中だけの活動が中心で、ワーカーズとは?、働き方について、などを考えたのは2、3年前からです。

W. Coの良いところ、というよりは、自主運営、自主管理、世代交代の難しさなど厳しい側面が目につきます。

その中で、今年度掲げている『デポーのワーコレ化』という大きな方針を成功させていくには、改めて「ワーカーズとは?」を確認することをはじまりとして、現場全体の意見を出し、考え、外に目を向け、たくさんのワーカーズの経験や知恵を参考に受託事業のあり方、働き方に役立てていくことが必要です。

生活クラブ虹の街、組合員とワーカーズがパートナーとして、同じ方向を目指しデポーのワーコレ化において、自分の言葉で発信していきたいと思っています。

亀本正美 (企)W. Co「かい」

自然食品とリサイクルの店回転木馬では、ショップとしてごみの減量に早くから取り組み、家庭で眠っている使わなくなった品物や着物・衣類・贈答品などを取り扱っています。最近では、着物から洋服に直すリメイク品も好評です。『遺品整理』のちらしも出し、整理にお伺いし、片づけのお手伝いもしています。今後はこの仕事が増えていくことが予想されます。

今年度からW. Co千葉県連合会も体制が変わり、新理事としての責任を感じております。

ショップとしては色々な情報を共有して、地域の環境活動や街づくりの為に何が出来るか考えていきたいと思えます。今年は、年3回の生活クラブ虹の街展示会への参加、20周年の記念イベントとしてリメイク品の展示販売、恒例の手作り作家募集も行います。是非展示会へお出かけの折はご協力お願いします。

志垣陽子 (企)W. Co回転木馬

食

食べるのが好きで、皆で和気あいあいと料理して、お客様に喜んでもらえることだけ考えてきた私が、食部会の長を受けることになりました。今まで先輩達にお任せして、勉強してこなかったつけが大潮のようにやってきて…。緊張と不安で一杯です。

W. Co連合会が20周年を迎えるということで、食部会は以下の方針に沿って活動していきます。

- ①おせちの取り組みを継続し、試食会を開催
- ②デポーのワーコレの日の実施
- ③共同仕入れ会議に出席し、共同購入品目の検討・キャンペーン・生産者交流会への参加
- ④WNJ(ワーカーズコレクティブネットワークジャパン) 食の共同事業会議出席
- ⑤葬儀ワーカーズと連携しての事業拡大
- ⑥おもてなし料理のメニュー検討
- ⑦モデルデポーでの中食の在り方の進捗管理
- ⑧新しい食の事業所の研修・指導
- ⑨カフェレストラン部会(仮称)の設置検討

皆で知恵と力を出し合い、楽しみつつ事業を進められたら、と。健康に気を付け、前向きな気持ちで、微力ながらも励んでいきたいと思えます。

江口敬子 (企)W. Co菜の花

研修報告

デポー経営は組合員とのパートナーシップで

神奈川のW. Coデポット、岸田京子さんの講演を受けて神奈川ワーカーズ30年の歴史を垣間見た気がしました。

来所が少なく、経営状態がとても厳しいのは神奈川も千葉も同じ。拡大し、組合員を増やす課題も同じでした。赤字で存続が厳しいデポーが期限を決めて組合員を250人増やす計画を立て、ワーカーズだけでなせることではないので、組合員と協力し目標に向けて活動しているとのことでした。経費削減のため会議を減らし、委託料削減など生活クラブとともに痛み分けです。

組合員とのパートナーシップでは、過去にデポーの休みを決める際に、供給対策などをふまえて組合員と話し合いが持たれたことを聞き、デポー

運営に組合員が深く関わっていることがわかりました。また、ワーカーズ会議や研修を開く時には、他デポーのワーカーズがフロアを手伝っているとのこと。デポー同士でペアを組み、助け合っているようです。初めから今の状態が築けたわけではないと思います。ワーカーズとして望ましい働き方を話し合いながら進めてきて今があると思います。

千葉では過去を振り返りすぎず、未来の目標を共有し、W. Coと生活クラブ虹の街のパートナーシップを強めていきたいと思いました。

河崎孝子 (企)W. Co「かい」



第13回 通部総会

パートナーシップは必須!

私は、20年以上前、幸町デポーフロアワーカーズとして働いていました。当時は、子供たちもまだ幼稚園と小学生でしたが、子供たちを優先に働けることができたので居心地の良い職場でした。またデポーに隣接してワーカーズ「アンティ」が惣菜、弁当、喫茶を運営していました。組合員の地域拠点となっていた2つのワーカーズを作った先輩達の原動力に敬服です。しかし、残念なことに時代の流れには逆らえず元々赤字のデポーでしたので、パブルが弾け、当時の6デポーでは幸町を支えることができず閉鎖せざるを得ない悲しい状況になってしまいました。またいつか、地域に楽しく集まれる場所がほしいと心に秘めて思い続けていました。

2年前、稲毛区園生町にデポー、惣菜、喫茶と社会福祉法人生活クラブ風の村が福祉施設を作ることにになり、場所は違っても新しい視点ができることは願ってもないことでした。デポー組合員の拡大、ワーカーズ作りに積極的に参加しました。念願がなって昨年「生活クラブいなげビレッジ虹と風」に2つのワーカーズが誕生しました。

組合員活動に20年関わってきてまたとないチャンスに恵まれ、これからも地域にたくさんのワーカーズを生み出していくことで、地位を高め、地域から愛されるワーカーズ作りを目指します。組合員活動を卒業(?)される方は迷わずワーカーズに参加してください。喜んでご相談にのります。

渡嘉敷寿子 (企)W. Coまだれーぬ